

# 第7回大阪国際マンドリンフェスティバル&コンクール

## 《コンクール部門 開催要項》

### A 部門 【マンドリン独奏部門】

- ・応募資格 2011年10月9日の時点で満30歳未満であること
- ・賞金 第1位 20万円 第2位 15万円 第3位 10万円 及び副賞  
第1位副賞：(株)フレット楽器オザキより R.Calace氏製作のマンドリン1台
- ・予備審査曲(テープ予選)  
Carlo Munier(1859-1911)「愛の歌」(Love Song) op.275 ※無伴奏版 版指定なし
- ・セミファイナル【10月8日開催】  
課題曲 小林由直 Couple pour Mandolin solo (Trekel 出版 T 6399)  
上記課題曲を含む20分以内のプログラム(演奏時間は入退場を含む) 伴奏の有無は問わない。
- ・ファイナル 【10月9日開催】  
Carlo Munierの作品を1作品以上含む、20分以上30分以内の自由なプログラム。  
(演奏時間は入退場を含む) 伴奏の有無は問わない。

### B 部門 【マンドラ・マンドロンチェロ・マンドリュート独奏部門】

- ・応募資格：なし(年齢不問)  
ただし応募はマンドラ(テノール)・マンドロンチェロ・マンドリュートのいずれか1楽器とする。
- ・賞金 第1位 5万円 第2位 3万円 第3位 1万円 及び副賞
- ・予備審査曲(テープ予選)  
ファイナル演奏曲より抜粋(5分以上10分以内) 伴奏の有無は問わない。  
作品の部分抜粋や単楽章のみでの応募を可能とする。(その際は抜粋箇所を明記のこと)
- ・ファイナル 【10月9日開催】  
予備審査曲を含む、15分以上20分以内の自由なプログラム。  
(演奏時間は入退場を含む) 伴奏の有無は問わない。
- ・審査員【予定】 (両部門・予備審査およびセミファイナル・ファイナル共通)
  - 久保田 孝 (審査委員長・指揮者・作曲家)
  - 桑井 謙三 (マンドリニスト)
  - 小林 由直 (作曲家)
  - 越智 敬 (マンドリニスト 在ドイツ)
  - 吉田 剛士 (マンドリニスト)
  - Carlo Aonzo (イタリア マンドリニスト)
  - Ugo Orlandi (イタリア マンドリニスト)
  - Ricardo Sandoval (ベネズエラ 民族楽器演奏家 在スペイン)
  - Tamara Volskaya (ロシア ドムラ演奏家 在アメリカ)

予備審査締め切り 2011年7月19日(火) 両部門とも

予備審査結果発表 2011年8月1日(月) 当団WEBにて

## 【セミファイナルおよびファイナル会場】

ザ・フェニックスホール 〒530-0047 大阪市北区西天満 4-15-10 梅田新道・東南角

## 【エントリー料】 10,000 円(両部門共通)

なお、参加料については予選審査エントリー後、7月30日までに銀行振り込みにて参加料を支払うこと。

指定の期日までに参加料が支払われない場合、参加の承認を取消す。振込手数料は参加者の負担とし、参加料はいかなる理由があっても返還しない。予備審査終了後、セミファイナルへの出場を辞退する場合であっても、エントリー料を必ず支払うものとする。

## 【予備審査応募方法】

予備審査曲の録音を MD または CD-R にて所定の申込書および写真と共に下記住所に 7 月 19 日必着で郵送のこと。

〒612-0869 京都市伏見区深草直達橋北 1-478 井上方 NPO 法人 ARTE MANDOLINISTICA 宛

なお、海外からの参加者に限り、MP3 データでの E-mail による応募を可能とする。ただし締め切りは日本時間に基づくものとする。 E-mail: office@arte-mandolin.com

録音提出時に記入の申込書にプログラムを必ず記入すること。曲目および曲順の変更は 7 月 30 日まで可能とする。

写真は写真または JPEG 形式の画像で上半身のみ。郵送または E-mail にて送付のこと。

録音時の演奏は申込み日の 3 ヶ月以内に録音されたもので、編集・加工などのないものとする。特に曲中での別録音の編集を一切認めない。編集・加工などが見受けられる場合、失格とする。録音環境が著しく劣悪な場合や、録音用のマイクと演奏者の距離が著しく離れているとみなされる場合、録音の再提出を求める場合がある。

## 【審査方法】

予備審査は演奏者の氏名を公開しない形式で審査員によって討議される。予定通過人数は A 部門 12 名程度、B 部門 8 名程度。予備審査は ABC の 3 段階による審査とする(両部門共通)

### ※A 部門

セミファイナルは 25 点満点とし、課題曲および自由曲をそれぞれ集計する。(計 50 点満点)

ファイナルは自由曲のみで 50 点満点とする。最終的な順位は、最終通過者のセミファイナルおよびファイナルの総得点(計 100 点満点)に基づき、9 名の審査員の合議の上決定される。セミファイナルおよびファイナル審査得点は、最上位と最下位の点数を省いた 7 名の審査員の平均点で決定する。

### ※B部門

ファイナルのみの採点で 50 点満点とする。得点の算出方法はA部門と同様とする。

## 【審査に関する補足】

時間超過および未満の場合、最終的な審査得点の平均点より 2 点の減点とする。

各出場者に対する評価は一般に公開される。

審査員は、出場者のうち過去に自己に師事したことのある者について、審査することができない(予備審査とも)

セミファイナル・ファイナルを通してのプログラムの重複は不可とする。

審査員会の決定については、いかなる異議ないし不服申し立ても許されない。